

全日本アーチェリー連盟主催のイベント開催における感染防止策について

国の「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」と（公財）日本スポーツ協会が示した「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を参考に、開催時における感染拡大予防と関係者の安全確保のための留意点について作成しましたので参考にしてください。

開催に際しては、会場地の都道府県の方針や施設が所在する区市町村に従うことが大前提となります。事前に相談をして開催の判断をしてください。

感染リスクへの対応が整わない場合は中止又は延期するよう、慎重な対応をお願いします。

イベント開催におけるガイドライン

「新型インフルエンザ等緊急事態宣言」における緊急事態措置を実施すべき地域により対応の違いがあるが、感染拡大防止の観点からガイドラインに沿って開催されることが望ましい。

競技会・会場

- ・感染防止のために主催者が決めたお願いや措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ・主催者が定めた各大会の参加規程に従い申請された監督・コーチのみ競技場への立ち入りを許可する。
- ・入場が許可される審判員・役員・監督・コーチはマスクを着装して進行する。
- ・会場内にアルコール消毒を設置する。
- ・可能な限り選手・監督・コーチ・役員・報道関係者は、入場する前に検温を行う。
- ・37.5度以上の方の入場はお断りする。
- ・大会プログラムを作成して参加選手と所属を確認する。
- ・受付の簡素化を行う。なるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。
- ・選手も支障のない範囲でマスクの着装をお願いする。
 - 矢取・控え所での待機時でのお願いとする。
- ・無観客とする。
- ・施設により一般の入場規制が難しい時は、巡視員を配置し三つの密（密閉、密集、密接）監視を行う。
- ・会場内での会話をできるだけ避け、大声はご遠慮するよう要請する。
- ・選手間のスペースを1m以上確保する。例：6mピッチに2名から6名。
- ・控え場所での間隔は1m以上空間を確保するようお願いする。
 - 待機場所では濃密にならない指導とお願い。
- ・監督・コーチは指定されるウェイトングラインを指導ポジションとする。
- ・握手やハイタッチは禁止する。
- ・スコアカードの回収は直接選手より受け取らない。
 - 回収ボックス等を準備して対応する。
- ・マスクミ各社には規制線を設けて、選手との接触を極力避ける対策をする。
 - 指定されたエリア内で撮影・取材をお願いする。
- ・選手へのインタビュー・個別取材等は競技終了後のみとする。
- ・1m以上開けての取材で、マスクの着用をお願いする。
- ・終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。
- ・室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと。

会議・研修会・合宿等について

三つの密」(①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、②密集場所(多くの人が密集している)、③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる))が重なる状況を避けるようにし、感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底する。

- ・人混みや近距離での会話、多数の者が集まり室内において大きな声を出すことや密接した状況で呼気が激しくなるような運動を行うことを避ける。
- ・100名を超える研修会は会場を小分けして開催するなど工夫してください。
- ・会場や日程を分割して開催するなど。
- ・一堂に会することを避けて全体会はテレビ中継にし、最初からグループでスタートするなど内容の工夫をする。
例えば都内で通い開催予定だった研修を敢えて地方で合宿形式等で開催することで外部との接触リスクを極力減らす方法も検討する。
- ・通常の収容数よりも広めの会場を確保し、1テーブルの間隔を広くするなど、人と人との距離を離す工夫する。
- ・WEB中継等を利用して開催するなどの検討も必要。
大人数で集まるリスク、移動のリスクを減らすために各エリアで小規模に集合したり、参加者をWEB中継等でつなぐなどの工夫をする。
- ・事前の健康チェックなどをおこなう。
研修開始時に検温などのチェックを行ない、こまめに休憩をはさみ、休憩時や定時的に室内の換気をする。
- ・発熱・咳等の症状がみられる方は、参加(出席)をお控えくださるようお願いする。
- ・会場入り口にアルコール消毒を設置する。
- ・消毒用アルコールが入手困難等の事情で設置されない場合は、会場の水道で石鹸等により手洗いをお願いする。
- ・研修会場内では、マスクの着用をお願いする。マスクは各自でご用意する。
- ・咳やくしゃみの際は、必ずマスクやハンカチ、ティッシュ等で口元を覆うなど、咳エチケットを守ることをお願いする。

※以上感染防止策については、必要に応じて見直しを行う。

公益財団法人日本スポーツ協会が作成した「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」・「スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト」も参考にしてください。

<https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/Portals/0/katudousaikaiguide.pdf>

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline_checklist.pdf

首相官邸の「3つの「密」を避けましょう!」チラシ、会場等の掲示に活用ください。

<https://www.kantei.go.jp/jp/content/000061868.pdf>